

経営比較分析表（令和4年度決算）

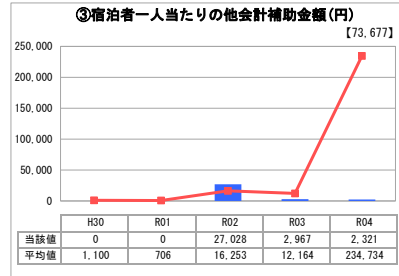
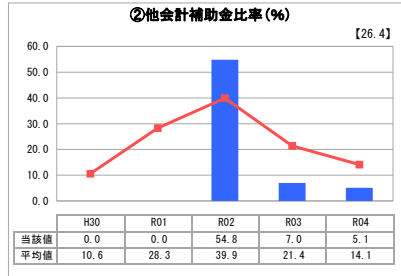
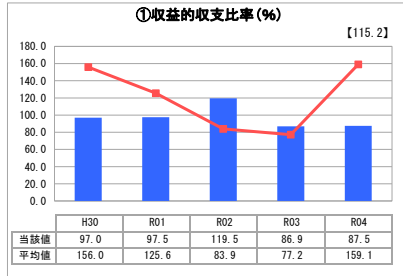
岡山県和気町 和気輪銅谷温泉

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数 (人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,488	115	

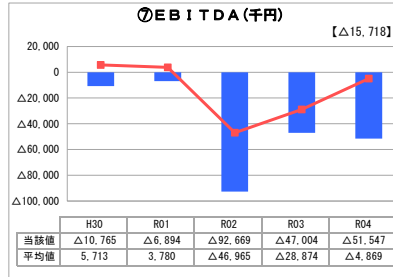
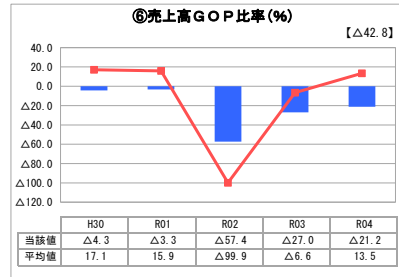
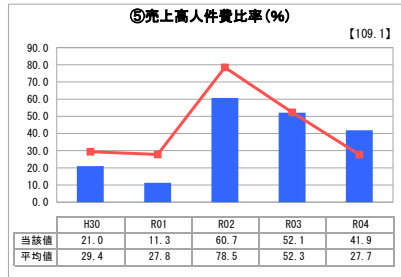
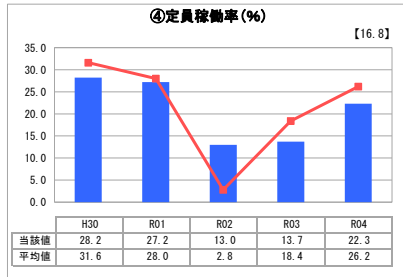
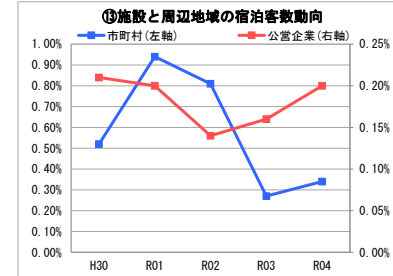
客単価 (円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合 (%)
9,137	無	42.4
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率 (%)	Wi-Fi設置
有	100.0	有

グラフ凡例
■ 当該施設値 (当該値)
— 類似施設平均値 (平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

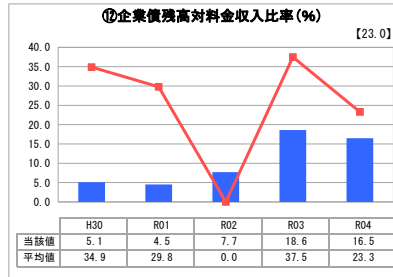


⑩施設の資産価値 (千円)

15,760,000

⑪設備投資見込額 (千円)

106,719



分析欄

1. 収益等の状況について
 新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、国や県の経済活性化事業(おかやまハレ旅応援など)により前年度よりは若干回復傾向にあるが、各種宴会などまだまだ自粛ムードにあり、加えて不安定な世界情勢により光熱水費(特に電気代)の高騰が著しく、依然として厳しい経営状況となっております。

2. 資産等の状況について
 地方債にて消防設備並びにガスバルクの修繕工事を、一般財源にて厨房・レストランの空調機の取替工事を実施いたしました。

3. 利用の状況について
 新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの回復傾向にあるが、利用者の不安は依然として根強く払拭するには至っていない。加えて不安定な世界情勢による物価高騰により利用を控える傾向がみられコロナ前と比較すると低調な利用状況となっております。

全体総括
 新型コロナウイルス感染症や不安定な世界情勢による諸物価の高騰、施設老朽化による修繕費の増加で有利子負債額が大きくなっており、アフターコロナを見据えた運営を行い健全経営に努めます。